

2026 年度 東京医科大学医学部看護学科 一般選抜 B 方式

「小論文」出題のねらい

ねらい

問 1

本問は、以下の 3 点を問うことをねらいとしています。

- ・ データを適切に読み取ることができているか
- ・ 読み取った内容を正確に記述できているか。
- ・ 設問の指示を理解し、適切に解答できているか。

問 2

本問は、図 1・図 2 から読み取った事実をふまえ、社会的課題を発見し、論理的に考察・記述する力を問うことをねらいとしています。特に以下の 3 点を重視します。

- ・ 問 1 で読み取った具体的な事実に基づき、社会的課題を捉え説明できているか。
- ・ 社会的課題が生じる背景や要因について、自身の知識や経験も活用し、論理的かつ多面的に考察できているか。
- ・ 自分なりの意見や提案（対応策等）を、現実的かつ具体的に述べているか。

アドミッションポリシーとの対応

1. 大学で看護学を学ぶために十分な基礎学力を有する人

大学で看護学を学ぶうえで、社会の様々な現象に興味や疑問を持ち、その疑問を主体的に探究して自ら課題を提起し、新たな発想で自身が定めた問を解明していく力が求められる。そのためには、基礎的な学力や知識、探求心が必要となる。

【アドミッションポリシー】

1. 大学で看護学を学ぶために十分な基礎学力を有する人
2. 主体的に学ぶ姿勢を有する人
3. 看護への強い関心を有する人
4. 人と社会へ関心を持ち、関わろうとする人